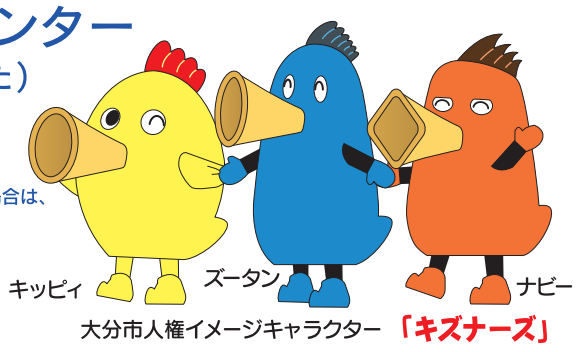
ヒューレ通信

第13号（2026年1月）

人権啓発センター（ヒューレおおいた）

開館時間 午前9時～午後6時
休 館 日 第2・第4月曜日
(ただし、その日が休日にあたる場合は、その後の休日以外の日)
大分市金池南1丁目5番1号
J:COM ホルトホール大分1F
TEL 097-576-7593
FAX 097-544-5708



大分市人権イメージキャラクター「キズナーズ」

人権啓発の英語表記「human rights enlightenment」（ヒューマン　ライツ　エンライトメント）の頭文字「hure(ヒューレ)」をとって「ヒューレおおいた」としました。

人権啓発センター(ヒューレおおいた)は、2013年7月20日に開館し、今年で13年目となります。**人権講話＆体験学習をはじめ、常設展示や特別展示、図書やDVDの貸出し、人権相談などに取り組んでいます。**特に、これから大人への階段を上っていく中学生には、ぜひ来ていただきたい施設です。

「アンコンシャスバイアス」って何？

2025年度(令和7年度)より、中学校1年生の道徳の教科書に「アンコンシャスバイアス」についての内容が掲載されるようになりました。「アンコンシャスバイアス」とは、**大人にも子どもにも誰にでもある「無意識の思い込み」**のことです。日常生活には、無意識に思い込む事柄がたくさん存在します。それが、人を傷つけ、差別やいじめにつながったり、自分の可能性を狭めたりする事もあります。**思い込みに気付く事が行動を変えるための第一歩です。**まずは、自分の心を見つめてみましょう。

アンコンシャスバイアスの例

1 おとなしく見える人も色々な面がある。また、物静かで、おとなしいという個性もステキである。そもそも、人は暗い時も明るい時もあるから、「暗い」「明るい」と分ける事はできない。

2 性別と性格・行動の様式は結び付けられない。

＼職場体験も受け入れています！／

9月に、2年生が職場体験に来てくれました。人権学習の体験補助や会場準備・片付け・グッズ作成に加えて人権講話の聴講や啓発グッズの作成のお手伝いなど、一緒に頑張ってくれました。

点字体験の講師研修

車椅子の点検

作成した啓発グッズ（折り紙のメダル）

人権講話＆体験学習

今年度も大分市内の全ての中学1年生のみなさんに、「ヒューレおおいた」を利用していただきました。どの学校も講話を熱心に聞く様子や体験での姿から、真剣に学ぼうとする気持ちが感じられました。

人権講話の様子

「アンコンシャスバイアスを知り、自分の中の思い込みに気付きました。」(感想より)

「脳のくせを知りました。つい、人のせいにしたりするので、自分の気持ちをコントロールしていきたいです。」(感想より)

体験活動の様子

高齢者擬似体験

「高齢者の大変さが少しわかりました。」(感想より)

車いす体験

妊婦擬似体験

アイマスク体験

特別展の見学

キズナーズと写真

にんげん劇［放課後、写真部部室で。］

にんげん劇「放課後、写真部部室で。」が、夏休みに上演されました。今年度は、**大分西高校演劇部「西舞(せいぶ)」**による演劇でした。“友情と精神的な虐待”を題材にした内容で、迫真の演技に、会場の中学生たちは、興味をもって、熱心に観ていました。

夏休みイベント！

体験学習やボッチャ体験、スタンプラリーが行われ、たくさんの方が楽しそうに参加していました。

毎年平和に関するアニメ映画を上映しています。今年度の映画は、「NAGASAKI・1945アンゼラスの鐘」を上映しました。たくさんの方々が観に来てくれました。

アニメ上映会

NAGASAKI・1945 アンゼラスの鐘

1回の上映につき40名（先着順）

8月3日(日) ①10:00～ ②13:30～

被爆した長崎浦上第一病院で働いていた医師・秋河辰一郎氏の著書を参考文献として制作された長編作品。

上映時間：80分

場所　J:COMホルトホール大分1階 人権啓発センター 福祉総合ミーティングルーム

映画上映会も実施しています。

2025年(令和7年)は終戦80年ということで、8月11日(月)に**「あの花が咲く丘で、君とまた出会えたら。」**の映画上映会を実施しました。

11月15日(土)には、11月の特別展示のテーマである「性の多様性」に合わせ、**「彼らが本気で編むときは、」**の映画上映会を実施しました。

3月14日(土)
15日(日)の
ホルトホール祭り
も来てね!!

待ってるよ♪